

海外留学に チャレンジしよう

2019-2020

Live Locally,
Grow Globally

大阪大学は、「地域に生き 世界に伸びる」をモットーに、阪大生が近い将来、日本だけでなく国際的に活躍できる人材となっていくことを願い、在学中の海外留学を積極的に推進・支援しています。

この冊子では、大阪大学でどのような留学ができるのか、留学実現のためには何から始めれば良いのかについて、簡単に紹介しています。「留学したい!」という強い気持ちを持っている方はもちろんのこと、「関心はあるけど、どうしたらいいかわからない」、「自分には関係が無い」と思っている方も、一度読んでみてください。

留学は、専門分野についての知識を増やすだけでなく、異なる文化的背景を持ち、異なる言語を話す人々の中で生活することを通して、それまでの自分の考え方や価値観を再検討し、人間的にも大きく成長する貴重なチャンスとなります。

さあ、あなたも留学してみませんか？

はじめに

留学の形態

留学には様々な形態があります。夏休みや春休みを利用した短期海外研修、本学に在学したまま、海外の協定校で学ぶことのできる交換留学、休学しての留学、また本学卒業・修了後に海外の大学での学位取得を目指す留学などがあります。就職や進学等の将来設計、大学生活の中で自分に合った留学時期などについてよく考え、目的にかなった形態の留学を目指してください。

この冊子では、特に本学在学中に実現できる**短期海外研修(P2)**や**交換留学(P3,4)**、**交換留学奨学金(P5)**について紹介しています。

留学に向けての準備

留学を実現するには、明確な目的と将来計画を持って、主に①留学先の選定、②留学時期の検討、③留学に必要な語学能力の習得、④留学資金の確保といった準備が必要になります。そのためには、ウェブサイトでの情報検索や資料の収集、指導教員や留学経験のある先輩、所属学部・研究科の教務担当係への相談など、事前の積極的な情報収集が大切です。

本学は、海外留学に関心のある学生を対象に「**海外留学オリエンテーション**」を開催しています。主に新生を対象とした「海外留学オリエンテーション」を4月にかけて、大学間交換留学を目指す方を対象とした「**大学間交換留学オリエンテーション**」を6月頃に実施しています。また、2019年からは5月に「海外留学フェア」を開催します。留学を考えている皆さんは、まずこれらのオリエンテーションに参加してください。

また、海外留学に関する情報は、**大阪大学ウェブサイト**（トップページ「**大学案内**」→「**国際交流・留学**」→「**大阪大学から海外留学したい方**」）や、毎年発行される「**阪大生のための海外留学ガイドブック**」に詳しく掲載されていますので、参照してください。

加えて、大阪大学では、教員や交換留学を経験した学生による**留学相談**を実施しています。相談希望者は、各学部・研究科のホームページやKOAN掲示板で留学相談情報を確認するか、各キャンパスの国際教育交流センター（IRIS及び分室）を訪ねてください。国際教育交流センター教員によるEメールでの留学相談（go-abroad@ciee.osaka-u.ac.jp）も可能です。

阪大でできること－留学生との交流

留学準備の一環として、本学のキャンパス内でも、留学に近い体験をすることができます。

まず、留学前に英語能力の向上を目指す方、外国人留学生との交流に関心のある方には、留学生と一緒に英語で授業を受けられる「**国際交流科目**」の受講を強くお勧めします。詳しくはこの冊子のP6をご覧ください。

また、全学教育推進機構や各学部・研究科で募集する「**チューター**」になって、留学生とマンツーマンで交流することもできます。この制度は、留学生の学習・研究・日本語の指導や、日常生活の支援を行うもので、謝金も支給されます。チューター募集内容の詳細は、各学部・研究科のウェブサイト及びKOAN掲示板等にて確認してください。

他にも、留学生と大学生活の中で出会える場として、国際交流に理解のある有志により組織された本学の学生団体Brothers and Sisters Program (B.S.P)による各種交流プログラムや各キャンパスの国際教育交流センター（IRIS及び分室）や各学部・研究科の留学生相談室などがあります。

このように、本学でも国際交流の機会はたくさんありますので、積極的に機会を見つけて留学実現に役立ててください。

各種海外研修プログラム



大阪大学公式マスコットキャラクター「ワニ博士」

2019年1月現在

1. 交換留学以外の派遣プログラム

大阪大学では下記のような語学研修・海外研修プログラムが実施されています。他にも、各学部・研究科等で独自に実施されるものもありますので、興味のある方は所属学部・研究科等の掲示板や留学担当係の窓口等で情報を得るようにしてください。

プログラムによっては一部の助成を得られる場合があります。詳細は各プログラムの募集要項で確認してください。

プログラム名称 (科目となっているものはその名称)	研修先国・地域	研修内容	実施予定期間 ※平成30年度	対象者 (学部・研究科)	募集時期 (予定)	問い合わせ連絡先
	研修先機関名			定員	応募締切 (予定)	
オタゴ大学 夏季語学研修プログラム (国際交流科目「ニュージーランド異文化体験演習」)	ニュージーランド ダニーデン	主に海外経験の浅い学生を対象にホームステイをしつつ、英語力の強化を図るとともに、ニュージーランド文化等の異文化を体験 ※単位修得可能	8月下旬～ 9月下旬 (4週間程度)	全学部・研究科	4月中旬	国際部国際学生交流課 Tel: 06-6879-4026 E-mail: st-abroad@ml.office.osaka-u.ac.jp URL: http://www.osaka-u.ac.jp/ja/international/outbound/ex_students.html
	オタゴ大学			20名程度	5月中旬	
モナシュ大学 春季語学研修プログラム (国際交流科目「オーストラリア異文化体験演習」)	オーストラリア メルボルン	異文化理解と英語運用能力の向上を主なテーマとした英語研修、オーストラリア文化学習、ホームステイ(国内他大学とのジョイント・プログラム) ※単位修得可能	2月下旬～ 3月下旬 (4週間程度)	全学部・研究科	10月上旬	
	モナシュ大学			40名程度	11月中旬	
Campus France 短期語学研修プログラム	フランス	計80時間のフランス語研修の他、文化・スポーツアクティビティなどへの参加。宿泊については、ホームステイか学生寮の選択制。	夏季：8月～9月 春季：2月～3月 (4週間程度)	全学部・研究科	夏季 4月上旬 春季 10月中旬	
	Campus Franceが パートナーシップを 結ぶ大学附属学校			特に設けていない	夏季 5月上旬 春季 11月中旬	
国連ユースボランティア (国際交流科目「グローバル・ 長期インターンシップ」)	開発途上国	日本のコンソーシアム9大学と国連ボランティア計画との協定に基づき、アジア、アフリカ等の開発途上国を中心とした国連事務所等で広報活動やプロジェクト運営支援などを通じて、教育・公共衛生・環境・ジェンダー・貧困削減などの活動に携わる。 ※単位修得可能	9月下旬～2月 (約5か月間)	全学部 (派遣時現在20歳以上、日本国籍保持者のみ)	2月	
	国連事務所、 国際/現地NGO、 政府機関等			若干名	3月下旬	
グローニンゲン大学 短期訪問プログラム	オランダ グローニンゲン	英語講座(プレゼンテーションスキル、ライティングスキル向上)を交えながら、地球的規模の課題への理解を深める。その他現地文化に触れる各種イベントを実施する可能性もあり。 ※単位修得可能	8月中旬から 9月上旬 (2-3週間程度)	全学部・研究科の 正規生	4月上旬	
	グローニンゲン大学			20名程度	5月上旬	
理工系学部学生のための 海外英語研修コース (国際交流科目 「理工系英語基礎海外演習」)	オーストラリア メルボルン	レベルに応じた英語集中トレーニング、理工系学部生向け特別レクチャー、工学系施設へのサイトビジットと関連教育、現地学生との交流、ホームステイ ※単位修得可能	8月中旬～ 9月中旬 (約4週間)	理工系学部学生	4月上旬	
	モナシュ大学			40名程度	5月上旬	
理工系大学院生のための 海外研究発表研修コース (単位認定：工学英語Ⅱ)	米国 カリフォルニア州	英語での研究発表スキル獲得に向けたトレーニング、工学系施設・企業・大学へのサイトビジットと関連教育、現地学生との交流、ホームステイ ※単位修得可能	8月中旬～ 9月中旬 (5週間程度)	理工系大学院生 (博士前期・後期課程)	4月上旬	
	カリフォルニア大学 デイビス校			25名程度	5月中旬	
体験型科学英語学習による グローバル次世代科学者 養成プログラム(国際交流科目 「理系科学英語夏期海外研修」)	オーストラリア シドニー	科学英語を使った研究現場でのコミュニケーションスキルおよびプレゼンテーションスキルの向上を目的とした研修プログラム。 マッコーリー大学理学部での研究室見学・講義聴講、現地企業見学、現地学生との交流、ホームステイなども含む。 ※単位修得可能	8月～9月 (約4週間)	理工系学部学生	4月中旬	
	マッコーリー大学			15～25名程度	5月上旬	
カップリング・インターンシップ	アジア数カ国で 実施予定	大阪大学と現地連携大学の文系及び工学系学生(全8名)が、事前研修(企業文化論、コミュニケーションスキル)、企業実習(インターンシップ)、文化体験、報告会及び事後研修を協働で行う、文理融合型グローバル人材育成プログラム。	未定(実施国により異なる。期間は一カ国2週間程度)	工学研究科 基礎工学研究科 言語文化研究科 経済学研究科 外国語学部 経済学部 (2018年12月現在予定)	4月上旬	
	現地連携大学及び 日系企業			合計8名 大阪大学4名 現地大学4名	4月下旬	

大阪大学交換留学（派遣）制度

【交換留学（派遣）とは】

本学正規課程の学生が、本学が学生交流協定（覚書）を締結している海外の大学（以下「協定校」）に行き、概ね1年以内の1学期間又は複数学期の間、本学に在籍したまま、協定校において科目履修又は研究指導等の教育の機会を得ることです。交換留学は基本的に語学留学ではなく、専攻分野について講義を受けたり、研究指導を受けたりすることを指します。

【交換留学のメリット】

- ・「授業料等の相互不徴収」の取決めにに基づき、留学中も本学に在籍し本学へ授業料を支払うことで、協定校の授業料は免除されます。
- ・留学中の在学期間も修業年限に通算されますので、所定修業年限内での卒業も可能です。（交換留学期間中の身分は『休学』ではなく『留学』となります）
- ・留学先で修得した単位のうち、所属学部・研究科で認められた単位については、本学の卒業要件単位に算入することができます。留学先での履修科目は事前に指導教員等と相談のうえ履修申請をしてください。
- ・交換留学を対象とした奨学金があります。

【応募資格】

- ・申請時及び全派遣期間において本学の学部又は大学院の正規課程に在籍していること
- ※派遣期間内に、本学学部・大学院を卒業・修了する者あるいは期間中に学部から修士、修士から博士へ進学する者は対象外
- ・卒業・修了予定月の前月以前までに留学期間を終えること
 - ・留学期間は協定校が定める学期単位とし、概ね1年を超えない計画であること
 - ・留学先での勉学・研究に英語を使用する場合は、本学の語学能力基準（TOEFL iBT® 79又はIELTS<アカデミック・モジュール>6.0）を満たしていること
 - ・第一志望の協定校が定める交換留学生的の成績基準（GPA等）以上であること
 - ・第一志望の協定校が定める交換留学生的の語学能力・学年等の資格を有すること

【対象となる協定校（大学間）・募集人数】

右ページ「大阪大学学生交流協定大学（大学間）一覧」のとおり
※学部・専攻分野等によって交換留学生的の受入制限がある場合がありますので、協定校のウェブサイトで最新の情報を確認するようにしてください。

※各学部・研究科独自の協定校（部局間協定）への交換留学を希望する場合は、所属学部・研究科の教務担当係等へ問い合わせてください。

【2020年度派遣交換留学（大学間）

募集スケジュール（予定）】

大学間交換留学オリエンテーション開催：2019年6月

《2019年度派遣大学間交換留学追加募集》

- ・派遣開始期間：2020年1月～2020年3月に留学を開始
- ・募集開始：2019年3月下旬
- ・募集締切：2019年5月

※学部・研究科によって締切日が異なるので各自確認すること

- ・校内選考結果通知：2019年8月上旬（予定）

《2020年度派遣大学間交換留学募集》

- ・派遣開始期間：2020年4月～2021年3月に留学を開始
- ・募集開始：2019年6月上旬
- ・募集締切：2019年10月

※学部・研究科によって締切日が異なるので各自確認すること

- ・校内選考結果通知：2020年1月上旬

《交換留学の決定について》

校内選考では、各協定校への派遣内定者を決めるものです。内定者は本学から協定校へ推薦され、協定校にて受入れ審査が行われます。協定校から受入許可通知を受領し、本学からの留学決定通知をもって、交換留学が正式決定となります。

【応募前の準備】

- ・協定校での開講科目等の情報を公式のウェブサイトで収集し、留学を希望する協定校を検討してください。
- ・協定校の学年暦や本学での履修状況等を確認のうえ、留学期間を検討してください。
- ・協定校が求める語学能力や成績基準を確認し、TOEFL・IELTS・HSK等の語学能力試験のスコアが必要であれば、**交換留学応募締切日までにスコアシートの写しを提出できる**よう、計画的に受験してください。

大阪大学学生交流協定大学（大学間）一覧

アフリカ

エジプト

アレキサンドリア大学	-
------------	---

中東

カタール

カタール大学	-
--------	---

アジア

インド

インド工科大学ハイデラバード校	-
-----------------	---

インドネシア

アイルランガ大学	4
インドネシア大学	計名
ガジャマダ大学	-
バンドン工科大学	5

シンガポール

シンガポール国立大学	2
南洋理工大學	計名

タイ

カセサート大学	5
タマサート大学	1
チェンマイ大学	5
チュラロンコン大学	5
マヒドン大学	5
モンクットワトンプリ工科大学	5

フィリピン

アテネオ・デ・マニラ大学	3
デ・ラ・サル大学	2
フィリピン国立大学	3

ブルネイ

ブルネイ・ダルサラーム大学	5
スルタン・シェリフ・アリー・イスラミック大学	-

ベトナム

日越大学	-
ハノイ医科大学	-
ハノイ国家大学	5
ベトナム科学技術アカデミー（大学院大学）	-

ミャンマー

ヤンゴン大学	-
--------	---

モンゴル

モンゴル国立大学	2
----------	---

大韓民国

慶尚大学校	5
ソウル大学校	2
昌原大学校	5
中央大学校	5
忠南大学校	5
全南大学校	5
漢陽大学校	3
釜山大学校	10
延世大学校	2

アジア

台湾

国立交通大学	3
国立清華大学	5
国立成功大学	5
国立台湾大学	5

中国

西安交通大学	5
上海交通大学	5
清華大学	3
浙江大学	5
同濟大学	5
南京大学	5
武漢大学	5
復旦大学	3
北京師範大学	5
北京大学	5

香港

香港大学	3
香港中文大学	2

ヨーロッパ

英国

シェフィールド大学	4
ダーラム大学	5
ノッティンガム大学	1
リーズ大学	5

オーストリア

ウィーン大学	5
--------	---

オランダ

グローニンゲン大学	5
デルフト工科大学	5

スイス

スイス連邦工科大学チューリッヒ校	-
スイス連邦工科大学ローザンヌ校	-

スウェーデン

イエーテボリ大学	3
スウェーデン王立工科大学（KTH）	2

スペイン

バリアドリード大学	-
マドリッドアウトノマ大学	5

デンマーク

コペンハーゲン大学	4
-----------	---

ドイツ

アーヘン工科大学	5
アウグスブルグ大学	5
エランゲン・ニュルンベルク・フリードリヒ・アレクサンダー大学	5
カールスルーエ工科大学	5
ゲッティンゲン大学	5
ハイデルベルク大学	5
ビーレフェルト大学	5
ベルリン工科大学	5

ヨーロッパ

ドイツ

ミュンヘン工科大学	5
ミュンヘンルートヴィヒ・マクシミリアン大学	5
ヨハン・ヴォルフガング・ゲーテ大学フランクフルト・アム・マイン	5
ルール・ボーフム大学	5

ハンガリー

エトヴェシュ・ロラード大学	5
---------------	---

フィンランド

オーボアカデミー大学	3
ヘルシンキ大学	5

フランス

エクス・マルセイユ大学	3
グルノーブル大学連合	7
ストラスブール大学	6
パリ国立高等化学学院	5
ピエール・マリイ・キュリー大学（パリ第6大学）	3
ボルドー大学	5

ロシア

サクトベテルブルク大学	7
-------------	---

北米

アメリカ合衆国

ウェズリアンカレッジ（女子大学）	1
カリフォルニア大学	17
ジョージア大学	3
テキサス A&M 大学	3
ナザレスカレッジローチェスター校	1
パデュー大学	2
ライス大学	1
ワシントン大学	計名

カナダ

トロント大学	計名
ブリティッシュ・コロンビア大学	5
マックマスター大学	計名

中南米

ブラジル

カンピーナス大学	5
サンパウロ大学	5

ペルー

ローマ教皇立ペルー・カトリック大学	-
-------------------	---

メキシコ

メキシコ国立自治大学	4
------------	---

オセアニア

オーストラリア

アデレード大学	8
オーストラリア国立大学	5
クィーンズランド大学	1
モナシュ大学	10

交換留学対象の奨学金

1. 大阪大学の奨学金（給付型） ※募集時期等は一部昨年度のもの。

奨学金名称	対象		金額	募集時期等
	学部	院生		
大阪大学未来基金 交換留学奨学金（派遣）	○	△	3か月以上1年以内の交換留学を行う学生対象 （博士後期課程の学生は対象外） 月額5万円	2019年1月～2019年3月留学開始： （大学間）2018年8月 / （部局間）2018年7月 2019年4月～2019年12月留学開始： 2019年1月募集予定
大阪大学未来基金 住友化学グローバルリーダー 育成奨学金	○	○	本学の正規生で、海外のトップレベル大学または研究機関へ留学する者（将来、日本企業にて活躍する意思を有する者） 留学期間が6か月未満： 50/70万円 留学期間が6か月以上： 70/100万円	2019年4月～2020年3月留学開始： 2018年12月中旬～2019年1月下旬

2. 日本学生支援機構（JASSO）給付型奨学金 ※募集時期等は一部昨年度のもの。

奨学金名称	対象		金額	募集時期等
	学部	院生		
海外留学支援制度 （協定派遣）	○	○	日本国籍または日本永住権を保持する本学の正規生で、3か月以上1年以内の交換留学を行う学生 月額6/7/8/10万円 渡航支援金16万円	2019年1月～2019年3月留学開始： （大学間）2018年8月 / （部局間）2018年7月 2019年4月～2019年12月留学開始： 2019年1月募集予定
トビタテ!留学JAPAN 日本代表プログラム	○	○	日本国籍または日本永住権を保持する本学の正規生で、28日以上2年以内（3か月以上を推奨）留学を行う者。 奨学金月額 6/12/16万円 留学準備金15/25万円 授業料30万円 / 年 （条件有り）	11期（2019年8月上旬～ 2020年3月末留学開始）： 2018年12月～2019年1月初旬頃

3. その他財団等奨学金（給付型） ※募集時期等は一部昨年のもの。

財団名	対象		金額	募集時期等
	学部	院生		
業務スーパー ジャパンドリーム財団	○	×	日本国籍を有する学部生で、6か月以上または1学期以上の交換留学をする者 月額15万円	2019年4月～2020年3月留学開始： 2018年12月下旬～2019年1月中旬
フクシマグローバル人材支援 奨学財団（長期）	○	×	25歳以下の日本国籍を有する学部生で、諸外国の大学等へ留学する者 月額10万円	2019年度中に留学開始： 2018年12月上旬～2019年1月下旬
寺浦さよ子記念奨学会	○	○	日本国籍を有する正規生で、海外の大学または大学院に留学する者 月額10万円 支度一時金（60万円× 留学期数÷12）	2018年1月～2018年4月留学開始： 2017年7月中旬～ 2018年8月～12月に留学開始： 2018年2月上旬～
学研災グローバル人材育成 奨学金	○	○	日本国籍を有する正規生で、3か月以上12か月以内の留学をする者。（損害保険業界への就職を希望する者を優先） 月額10万円 往復航空費	2018年度中に留学開始： 2018年2月下旬～3月中旬
TOMODACHI 住友商事奨学金	○	×	日本国籍または日本永住権を保持する学部生で、アメリカへ交換留学をする者 180万円 （月額15万円 留学準備金45万円）	2019年8月・9月～留学開始： 2018年12月下旬～2019年2月上旬
佐藤陽国際奨学財団	○	○	日本国籍を有する学生で、ASEANと南西アジア18か国へ6か月以上1年以内の交換留学をする者 月額8万円（シンガポール12万円）、渡航費25万円、一時金10万円、保険料等の実費上限15万円	2019年度9月までに留学開始： 2018年11月下旬～12月中旬
日揮・実吉奨学会 （理工系大学院生向け）	×	○	日本国籍を有する大学院修士課程に在籍する者。（学部4年生で修士課程への進学が決まっている場合も可）年齢制限有り。 月額15万円 渡航費20万円	2019年7月～10月の間に留学開始： 2018年11月～2019年3月上旬
阪和育英会	○	×	日本国籍を有する正規生で、留学後は本学に戻り学業の継続または学位の取得をする学生 月額7万円 留学準備金15万円	2019年度中に留学開始： 2018年11月～2019年1月中旬
アジア国際交流奨学財団 川口静記念奨学生	○	○	アジア圏の大学への正式な受入許可書が発行される留学が対象。申請時年齢30歳以下の日本国籍を有する正規生 月額4万円 （年額48万円）	2019年9月～留学開始： 2018年12月下旬

2019年度春・夏学期 国際交流科目授業時間割

開講時期:2019年4月8日(月)から2019年8月6日(火)まで。

履修手続:所定の期間にオンラインでKOANより履修登録してください。

*4月6日(土) 19:00から4月15日(月) 13:00のみ履修登録可能です。

*履修取消期間は、4月22日(月) 9:30から4月26日(金) 16:30になります。

*科目の開講所属は国際教育交流センターです。

単位修得:所属学部以外の学部が開講する科目を受講した場合も、所属学部から単位を修得できます。

また、卒業要件単位として認定されるかについては、所属学部の教務担当係に確認をしてください。

*詳細は所属学部の教務担当係に問い合わせてください。

講義室:KOANシラバスやKOAN掲示版などで確認してください。

https://koan.osaka-u.ac.jp/syllabus_ex/campus

科目名	提供部局 担当教員	科目名	提供部局 担当教員
日本芸術瞥見 A Glimpse at Japanese Art	文学部 / 文学研究科 藤岡 穰	バイオエシックスとヘルス・ロー Bioethics and Health Law:Legal Issues Concerning Biotechnology, Medicine and Health Care System	法学部 / 法学研究科 瀬戸山 晃一
文化人類学入門 Introduction to Cultural Anthropology	人間科学部 / 人間科学研究科 Gergely MOHACSI	生物学演習 A Seminar in Biology A	理学部 / 理学研究科 高木 慎吾
ジェンダー論 Gender Studies	人間科学部 / 人間科学研究科 Paola CAVALIERE	我が国の保健サービスと医療ケア Health Service and Medical Care in Japan	医学部 / 医学系研究科 祖父江 友孝
比較社会学 Comparative Sociology	人間科学部 / 人間科学研究科 Scott NORTH	バイオテクノロジー入門 Introduction of Biotechnology	工学部 / 工学研究科 渡邊 肇
日本の社会階層 Social Stratification in Japanese Society	人間科学部 / 人間科学研究科 Paola CAVALIERE	デリバティブ市場の数学 The Mathematics of Derivatives Market	基礎工学部 / 基礎工学研究科 深澤 正彰
移動の社会学 Sociology of Migration	人間科学部 / 人間科学研究科 Viktoriya KIM	イノベーションの管理と変遷 Managing Innovation and Change	国際教育交流センター 三森 八重子
家族と結婚の社会学入門 Introduction to Sociology of Marriage and Family	人間科学部 / 人間科学研究科 Viktoriya KIM	オンライン・リソースを活用した L2 学習 Second Language Learning with Online Resources	国際教育交流センター 魚崎 典子
日本法の諸問題 Topics in Japanese Law	法学部 / 法学研究科 Beligh ELBALTI	日本の社会とイデオロギー Japan: Society and Ideology	国際教育交流センター 近藤 佐知彦
比較法の諸問題 Topics in Comparative Law	法学部 / 法学研究科 Beligh ELBALTI	言語コミュニケーションとパフォーマンス Language Communication and Performance	国際教育交流センター 中野 遼子
異文化理解演習 Seminar Course for Intercultural Understanding	外国語学部 波多野 吉徳	科学英語入門 Introduction to Scientific English	国際教育交流センター 岡本 紗知
教育の社会学 Sociological Perspective on Education	国際教育交流センター 北山 夕華		

*科目・曜日・時限等による変更の可能性があります

時限	時間	月	火	水	木	金
I	8:50~10:20					
II	10:30~12:00	我が国の保健サービス と医療ケア (吹田)	文化人類学入門 (豊中) ----- 日本法の諸問題 (豊中)	比較法の諸問題 (豊中)	日本の社会階層 (吹田) ----- 科学英語入門 (豊中)	
III	13:00~14:30	言語コミュニケーション とパフォーマンス (吹田)	比較社会学(吹田) ----- ジェンダー論(豊中) ----- デリバティブ市場の数学(豊中)	移動の社会学 (吹田)	生物学演習A (豊中)	
IV	14:40~16:10	バイオテクノロジー入門 (吹田)	イノベーションの管理と 変遷(豊中) ----- 教育の社会学(豊中) ----- オンライン・リソースを 活用したL2学習(豊中)	日本の社会と イデオロギー (豊中)	日本芸術瞥見 (豊中) ----- 家族と結婚の社会学入門 (豊中)	バイオエシックスと ヘルス・ロー(豊中) ----- 異文化理解演習 (箕面)
V	16:20~17:50					

● 国際交流科目受講のすすめ ●

● International Exchange Subjects ●

「阪大生のみなさん、留学生と一緒に英語で授業を受けてみませんか？」
“Why don't you try courses in English with international students at Osaka University?”

大阪大学では、外国人留学生と一緒に英語で授業を受ける機会として「国際交流科目」が開講されています。留学生と共に国際的な雰囲気の中、英語でディスカッションを行い、交流を楽しむことができるやりがいのある授業です。

国際交流科目は、共通教育科目、専門科目、教職科目と同様に、大阪大学の正規科目の一つで、卒業要件単位として認定される場合もあります。

履修方法や時間割については、中のページ（P6）をご覧ください。

英語での
レポート作成方法を
学ぶことができました。

留学生との
ディスカッションを通じて、
英語の聞き取り・会話能力を
鍛えることができました。

留学生と積極的に
交流することで、
視野が広がった。

海外留学や英語能力の向上を目指す方には、特に受講をお勧めします！